

経営学科		教授	松本 守	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	講義科目について	2020年4月～現在	学生さんが講義ノートを取る時間を減らして、少しでも担当教員の話(講義内容)に集中できるようにするため、毎回「虫食いレジメ」を作成して、学生さんにはその空欄にキーワードなどを書き込みながら受講してもらっている。また、学生さんに抽象的な内容(専門用語など)を具体的にイメージしてもらうために、視聴覚教材を多用して講義を進めることを心がけている。	
2	演習科目について	2020年4月～現在	ゼミではグループ単位で研究論文を執筆することを大きな目的としており、基本的にはグループワークが中心となる。グループワークを円滑に進めるためにはグループ内の雰囲気も重要な要素であると考えており、各種イベント(ゼミ合宿や懇親会など)の企画・運営を通じてグループメンバー間の触れ合いを増やすことを意識している。また、学習の成果を実感してもらうために学外の研究論文コンテストやインゼミといったイベントを積極的に利用することも意識している。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	「経営財務論a,b」の教材(パワーポイント資料と虫食いレジメ)の作成	2020年4月～現在	講義ではテキストを使用しているが、その内容を説明・補足するために、毎回パワーポイント資料と虫食いレジメを作成し、講義の予習・復習を促した。	
2	「経済経営数学入門」の教材(パワーポイント資料と虫食いレジメ)の作成	2020年4月～現在	講義内容の説明を分かりやすくするために、毎回パワーポイント資料と虫食いレジメを作成し、講義の予習・復習を促した。	
3	「統計学入門」の教材(パワーポイント資料と虫食いレジメ)の作成	2020年9月～現在	講義内容の説明を分かりやすくするために、毎回パワーポイント資料と虫食いレジメを作成し、講義の予習・復習を促した。	
4	「簿記原理a,b」の教材(パワーポイント資料と虫食いレジメ)の作成	2023年4月～現在	講義内容の説明を分かりやすくするために、毎回パワーポイント資料と虫食いレジメを作成し、講義の予習・復習を促した。	
5	「経営学a,b」の教材(パワーポイント資料と虫食いレジメ)の作成	2020年4月～現在	講義内容の説明を分かりやすくするために、毎回パワーポイント資料と虫食いレジメを作成し、講義の予習・復習を促した。	
6	「専門英語a,b」(証券投資)の教材(パワーポイント資料と虫食いレジメ)の作成	2020年4月～2021年3月	講義内容の説明を分かりやすくするために、毎回パワーポイント資料と虫食いレジメを作成し、講義の予習・復習を促した。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1	特になし			
2				
3				

経営学科		教授	松本 守	大学院の授業担当 無
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	第14回 プロネクサス懸賞論文 優秀賞	2022年12月	ゼミ生が執筆した研究論文(「日本企業の決算説明会動画に関する実態調査ー決算説明会動画開示に対する改善提言ー」)が、第14回プロネクサス懸賞論文(主催:株式会社プロネクサス、後援:株式会社日本取引所グループ・株式会社東京証券取引所)で「優秀賞」(部門Ⅱ)を受賞した。	
2	第14回 プロネクサス懸賞論文 佳作	2022年12月	ゼミ生が執筆した研究論文(「日本企業におけるスキルマトリックス情報開示の現状把握と改善提言」)が、第14回プロネクサス懸賞論文(主催:株式会社プロネクサス、後援:株式会社日本取引所グループ・株式会社東京証券取引所)で「佳作」(部門Ⅱ)を受賞した。	
3	第11回 プロネクサス懸賞論文 佳作	2019年12月	ゼミ生が執筆した研究論文(「株主優待廃止とお土産廃止のアナウンスメント時におけるネガティブな情報効果を和らげる効果的なディスクロージャーに関する研究」)が、第11回プロネクサス懸賞論文(主催:株式会社プロネクサス、後援:株式会社日本取引所グループ・株式会社東京証券取引所)で「佳作」(部門Ⅱ)を受賞した。	
4	第10回 プロネクサス懸賞論文 佳作	2019年1月	ゼミ生が執筆した研究論文(「株主総会開催タイミングと株主総会招集通知のデザイン変更は株価の情報反映度を高めるか?ー株主総会開催タイミングと株主総会招集通知のデザインに対する提言ー」)が、第10回プロネクサス懸賞論文(主催:株式会社プロネクサス、後援:株式会社日本取引所グループ・株式会社東京証券取引所)で「佳作」を受賞した。	
5	第18回 日経STOCKリーグ 入選	2018年2月	ゼミ生が執筆した研究レポート(「東京でいいのか? COMPANY×GEOGRAPHY」)が、第18回(2017年度)「日経STOCKリーグ」レポートコンテスト(主催:日本経済新聞社、後援:文部科学省・金融庁・日本証券業協会・日本取引所グループなど、特別協賛:野村ホールディングス)で入選した。	
6	第18回 日経STOCKリーグ 入選	2018年2月	ゼミ生が執筆した研究レポート(「テレビ文化へJアラート〜コマーシャルから起こせ熱盛の波〜」)が、第18回(2017年度)「日経STOCKリーグ」レポートコンテスト(主催:日本経済新聞社、後援:文部科学省・金融庁・日本証券業協会・日本取引所グループなど、特別協賛:野村ホールディングス)で入選した。	
7	第16回 日経STOCKリーグ 入選	2016年2月	ゼミ生が執筆した研究レポート(「Stand Up JAPANー現在(いま)、オーナー経営企業がアツいー」)が、第16回(2015年度)「日経STOCKリーグ」レポートコンテスト(主催:日本経済新聞社、後援:文部科学省・金融庁・日本証券業協会・日本取引所グループなど、特別協賛:野村ホールディングス)で入選した。	
8	第6回 プロネクサス懸賞論文 佳作	2014年12月	ゼミ生が執筆した研究論文(「どのようなディスクロージャー情報が株主資本コストを引き下げるのかーSAA」によるディスクロージャーランキングを利用した実証研究ー」)が、第6回プロネクサス懸賞論文で「佳作」を受賞した。	

経営学科	教授	松本 守	大学院の授業担当 無
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)			
年月日	活動内容		
2002年～現在	日本経営財務研究学会 正会員		
2006年～現在	日本ファイナンス学会 正会員		
2013年～現在	日本経済会計学会 正会員		
2013年～現在	日本交通学会 正会員		
2014年～現在	日本海運経済学会 正会員		
2014年～現在	公益事業学会 正会員		
2021年8月～現在	草加市 国民健康保険運営協議会 委員		
2021年8月～現在	草加市 介護保険推進委員会 委員		
その他			
【競争的研究資金】 一般社団法人 大阪銀行協会 大銀協フォーラム研究助成(研究代表者), 2021年 日本港湾経済学会中部部会 港湾問題に関する調査研究助成(共同研究者), 2019年 一般社団法人 大阪銀行協会 大銀協フォーラム研究助成(研究代表者), 2018年 公益社団法人 日本港湾協会 港湾関係研究奨励助成金(共同研究者), 2017年 公益財団法人 全国銀行学術研究振興財団 研究助成(研究代表者), 2016年 文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(B))(研究分担者), 2015-2018年 一般財団法人 山縣記念財団 研究助成金(研究代表者), 2015年 文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(C))(研究分担者), 2011-2014年 文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(B))(研究分担者), 2011-2014年 文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(C))(研究分担者), 2008-2011年			
【社会貢献活動】 福岡市の外郭団体のあり方に関する指針(取材協力, 2019年11月8日) 今年も「三セク」が続々と破綻する理由(取材協力, 「SBクリエイティブ ビジネス+IT」, 2016年10月18日)			
【受賞歴】 令和2年度 大銀協フォーラム 特別賞, 2021年2月 平成29年度 大銀協フォーラム 特別賞, 2018年2月 第25回 日本海運経済学会賞(論文の部), 2016年10月(後藤孝夫氏と共同受賞) 日本交通学会賞(論文の部), 2014年10月(後藤孝夫氏と共同受賞)			